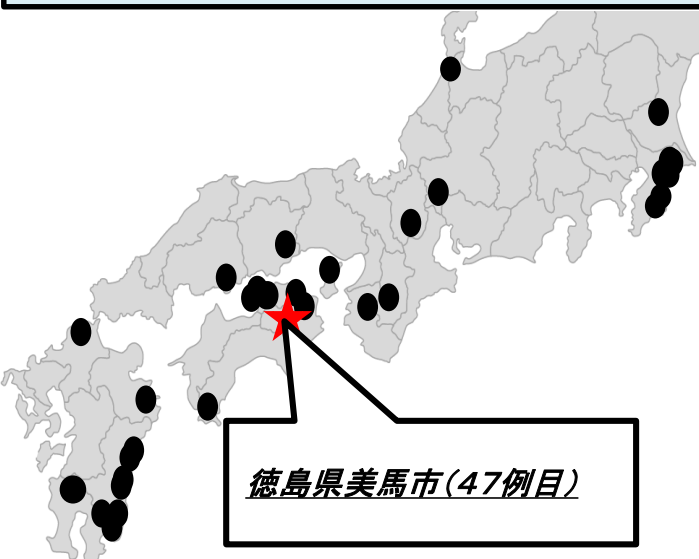


徳島県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜確認！（国内47例目）

2月9日、徳島県美馬市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI H5亜型）の疑似患畜が確認されました。今シーズン国内47例目、徳島県では2例目の発生となります。

引き続き野鳥・野生動物侵入防止や、石灰散布等による消毒などの発生予防対策の徹底、強化をしてください。

愛玩用の家きん飼育者のみなさまにおかれましても、消毒の励行、野鳥・野生動物侵入対策をお願いします。



徳島県美馬市(47例目)

★47例目
 【農家概要】
 ・農場所在地 徳島県美馬市
 ・飼養状況 肉用鶏 約8,000羽
 【経緯】
 ・2月8日、死亡鶏増加の通報を受け徳島県が立入検査を実施し、簡易検査で陽性を確認。
 ・2月9日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認。

(参考)
 国内の野鳥でも42例の陽性が確認されています。

- ▶ 次のチェックをお願いします！
- 家きん舎や防鳥ネットの破損、修繕
 - 家きん舎ごと専用長靴、作業服着用
 - 踏込消毒槽は汚れたら即交換！
 - 農場に入る車両の徹底消毒
 - 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- ▶ 毎日、健康観察！ 異状を発見したら直ちに家保へ通報を！

